

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	拠点性を発揮できる都市機能の充実		課(室)名	交通政策課
	施策	拠点性を高める交通網の整備と利用促進	電話番号	087-839-2138	
	基本事業	高松空港の利用促進	事業実施主体		
	事務事業	航空路線網拡大促進事業	事業期間	平成28年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	高松空港の更なる振興を図るため、従来からの現就航路線に対する利用促進策の実施に加え、国内線に係る路線復活や、国際路線の新規開設に向けた取組などを行う。 ・高松空港振興期成会への負担金の措置 ・高松空港整備事業への負担金、補助金の措置		
3年度概要	高松空港振興期成会負担金 高松空港関連整備事業地元負担金		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	高松空港乗降客
意図(どのような状態にしたいか)	航空路線の拡大により利用促進に努める。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
負担金交付回数	回	4	3	3		2
高松空港エアライン誘致等協議会参加回数	回			2		2

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
定期路線数	路線	目標値	7	7	8	8	8
		実績値	7	7	7		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	新規定期路線は無く、平成28年度からの定期路線を維持している。 国内定期路線3路線：東京【羽田】、東京【成田】、沖縄 国際定期路線4路線：ソウル、上海、台北、香港						(達成度) 87.5% 30点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	(目標達成度)						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(予算)
トータルコスト	[千円]	207,335	498,444	152,556	142,176
(事業費)	[千円]	203,409	494,650	148,775	136,504
(職員人件費)	[千円]	3,926	3,794	3,781	5,672

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
新規定期路線の就航はなかったが、エアソウルのデイリー化を実現するなど、前年度に比べ利用者数は増加している。更なる交流人口の拡大による地域活性化に取り組む必要があることから、事業を継続することが適当である。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
運営事業者である高松空港株式会社と、高松空港振興期成会の一員として連携しながら、より効果的な事業の推進に努める。			